

～コロナ禍の中、2,000名のご来場ありがとうございました～

# 第9回キラリと輝く！ 特別支援学校 アート展

会場：ろう学校中学部有志  
原義：大吉想さん西和養護学校高等部

● 2021年 8月5日(木)～14日(土) ● 奈良公園バスターミナル 東棟1階

【主 催】奈良県特別支援学校長会、NPO法人ならチャレンジド

【後 援】奈良県、奈良県教育委員会、市町村人権・同和問題「啓発連携」、NHK奈良放送局

【特別協賛】奈良中央信用金庫、ならちゅうしんボランティアクラブ

【協 賛】(株)南都銀行、なんとチャレンジド(株)、大和ハウスグループ(19社)、アスカ美装(株)、奈良総合法律事務所

(社福)ひまわり、(社福)葛城福祉園、(社福)万葉福祉会、(社福)奈良市和楽園、(公財)日本教育公務員弘済会奈良支部  
NPO法人ならサポートワークラボ、認定NPO法人きららの木、(株)シティサービス (順不同)



土屋直毅副知事、吉田育弘県教育長、上田清市町村人権・同和問題「啓発連携」会長とテープカット



コロナ禍の中、生徒の受付やワークショップを中止する等感染症対策を行ない、「第9回キラリと輝く！特別支援学校アート展」を開催しました。

県、県教育委員会をはじめ後援、協賛された企業・団体の皆様のお陰で開催へと至りました。誠にありがとうございます。

期間中、2,000名もの方々が来場されたことは大変心強く、心から御礼申し上げます。

児童生徒、卒業生たちが一緒に制作した作品は、来場者の心へ確実に届いています。アート展の開催を重ねる中で、障害のある児童生徒、卒業生への“共感”的輪が地域社会へ広がっています。

来年もアート展を開催しますので、応援をお願い申し上げます。



奈良県特別支援学校長会 会長 前川 裕道

特別支援学校アート展実行委員長 山中 俊和

NPO法人ならチャレンジド理事長 赤川 義之

# 生徒・卒業生による司会、作品説明、挨拶

開会行事 奈良公園バスターミナル レクチャーホール



ぼくの名前は山口真生です。  
海に行けなかった去年の夏。カラフルな海水パンツを描きました。コロナ禍でお友達や仲間と集まれないけど、絵の中では仲良し達が大集合しています。

ぼくの名前は北口拓巳です。  
「ねぶた」です。  
お祭り、大好き！！

ぼくの名前は祭原良介です。  
ぼくの絵が小学6年生の時に東京の電車で走っていました。かっこよくて、うれしかった。  
新幹線E2系はやでです。乗り物の絵をかくのが、だいすきです。

「絆 笑顔あふれるお花畠」は、高校生国際美術展で、奨励賞を受賞しました。  
「優しい居場所～保健室～」は、コロナ感染症の中、この絵を観て、皆が笑顔になってほしいと思い描きました。

# NHK奈良放送局「ならナビ」で紹介された作者4名

土屋直毅副知事、吉田育弘県教育長、上田清市町村「啓発連協」会長と共に



山口真生さん(奈良西養護学校卒)



北口拓巳さん(奈良西養護学校卒)



祭原良介さん(西和養護学校卒)



今西芽さん(大淀養護学校卒)

## 土屋直毅副知事、村井浩副知事、吉田育弘県教育長 上田清「啓発連協」会長、山下徳子NHK奈良放送局長 表敬訪問

県立奈良、奈良東、奈良西養護学校、盲学校、ろう学校生徒



土屋直毅副知事



村井浩副知事



吉田育弘県教育長

吉川優羽さん(奈良東養護学校高等部) 岩下聖矢さん(奈良西養護学校高等部) 7/21



上田清市町村市人権・同和問題「啓発連協」会長 7/27  
新沢太基さん(盲学校高等部) 平井海翔さん(ろう学校高等部)



山下徳子NHK奈良放送局長 7/26  
大岩凪さん(奈良養護学校高等部)

## キラリと輝く

輝く個性が満開



「きかんしゃトーマスディーゼル10動力付き」  
棕本大賀さん/奈良東養護学校卒



「シカ」  
濱美華さん/奈良西養護学校卒



「虹色アマビエ」「私は猫になりたい」  
向川貴大さん/高等養護学校卒



「オム君とリコピンちゃん」  
吹井充さん/高等養護学校卒



「日本の恐竜」  
坂元陽介さん/奈良西養護学校卒



「WADA★コレクション」  
和田裕大さん/西和養護小学部



「模写クリムト」  
喜多秀翔さん/西和養護学校高等部



「ダリ」「エドワード・ファーロング」  
磯崎武蔵さん/高等養護学校高円分教室



「こいのぼり」  
村上斗和さん/ろう学校中学部



「キャラクター」  
橋本唯以さん/西和養護学校卒



「笑顔と平和」  
T.Hさん/二階堂養護学校高等部



「Ronto Museum with 3-I」 丸野欄斗と高3の1のなかまたち/奈良東養護学校高等部



「特別支援学校全員集合！ 1496人のこんにちは」

## 来場者の感想

ありがとうございます

新聞でこの展示会のことを知り、ふらっと来ました。表現の仕方や発想がそれぞれ全くちがうので、どれもとても面白かったです。本当に来てよかったです。芸術って自由でいいんだな、と改めて感じました。また、次回も見に来たいです。



初日にも訪れたのですが、何回も見たくなり、リピーターになっちゃいました！

教育実習で出会った奈良養護のみなさんや奈良県の特別支援学校のみなさんの作品を見て元気がでました！ありがとうございます。

コロナで暗くなりがちな気持ちが明るくなりました。家に持つて帰って飾りたい絵やイラストが沢山ありました。

また、新しい作品を見られるよう楽しみにしています。



「アル」島岡陽太さん  
高等養護学校高円分教室



「ゼンタングル」藤原ゆきさん  
西和養護学校高等部

兵庫県から来ました。どの作品も個性が溢れていて、見ていて楽しかった。ありがとうございます。



学校での作品展が中止になったり、参観ができなくなってしまった2020～2021でした。とてもステキな作品を見ることができず残念に思っていましたが、このように多くの方々にも見ていただけるギャラリーに展示していただけて本当に嬉しいです。ありがとうございます。遠方の祖父母にも見てもらえるよう、写真撮影しました。(本人作品)



「県政フラッシュ」テレビでアート展をPR  
山下楓太さん(奈良東養護学校高等部)

～コロナ禍の中、患者さん・医療スタッフへ”癒し”を届ける！～

## 第5回 特別支援学校と病院を結ぶ！ 奈良県立医科大学附属病院アート展

●8月23日(月)～27日(金) ●県立医大病院 E棟1階カフェ周辺、BC棟1階廊下  
【主 催】奈良県立医科大学、奈良県立高等養護学校、NPO法人ならチャレンジド  
【後 援】奈良県、奈良県教育委員会、市町村人権・同和問題「啓発連携」、NHK奈良放送局  
【特別協賛】奈良中央信用金庫、ならちゅうしんボランティアクラブ  
【協 賛】(株)南都銀行、なんとチャレンジド(株)、大和ハウスグループ(19社)、アスカ美装(株)  
奈良総合法務事務所、(社福)ひまわり、(社福)葛城福祉園、(社福)万葉福祉会  
(社福)奈良市和楽園、NPO法人ならサポートワークラボ、認定NPO法人きららの木  
(株)シティサービス (順不同)



新型コロナ感染症第5波の只中、患者さん・医療スタッフ限定鑑賞等の感染症対策を行ない、2年ぶりに「第5回特別支援学校と病院を結ぶ！奈良県立医科大学附属病院アート展」を開催しました。

医大病院の障害のある係員、医大学生が展示作業を担ってくれました。後援、協賛くださった行政、企業、団体をはじめ多くのみなさまのご支援に心から感謝いたします。ありがとうございます。

障害のある若者とのこだわりの作品は、患者さん、医療スタッフの心へ強く響き、安らぎ、癒しが届けられました。

今後も医療・就労・アートを一体的につなぎ、地域社会と密着した病院をめざしますので、応援をよろしくお願い申し上げます。

奈良県立医科大学附属病院長

吉川 公彦

奈良県立高等養護学校長

小嶋 一祥

NPO法人ならチャレンジド理事長

赤川 義之

# キラリと輝く

輝く個性が満開



「一滴の涙」  
宮河昂人さん/高等養護学校卒



「OH!!パンツ!!!」  
山口真生さん/奈良西養護学校卒



「夕焼けのグエル公園」(バルセロナ)  
村田心さん/高等養護学校高円分教室



「オリジナルアクセサリー」  
高等養護学校高円分教室2~3年生



「まぐろ」  
上東芳暢さん/大淀養護学校卒



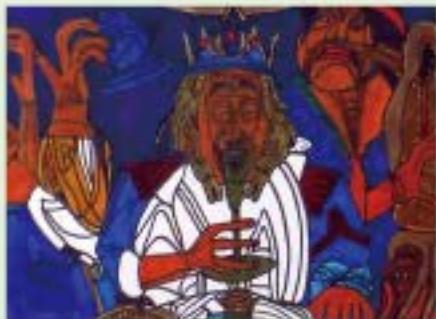
「おれんじのゆり」  
村崎清志さん/大和高田市



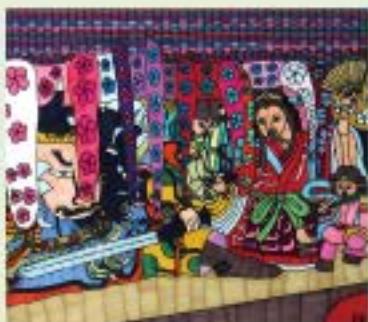
「優しい居場所～保健室～」  
今西芽さん/大淀養護学校卒



「雨の晴れ間」  
中井皓寛さん/明日香養護学校卒



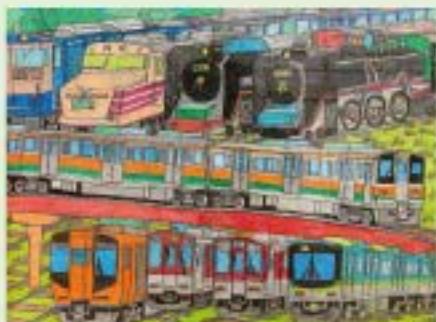
「絵画模写」  
大石夢都さん/奈良西養護学校卒



「ねぶた」  
北口拓巳さん/奈良西養護学校卒



「さわやかなミラノ大聖堂」  
磯崎武蔵さん/高等養護学校高円分教室



「大好き！列車！大集合！」  
祭原良介さん/西和養護学校卒

# 患者さん、医療スタッフの感想

ありがとうございます



「カレンダー8月」(うちわのデザイン)

岸本亜矢子さん/香芝市



医師、看護師、リハビリ、中検技師  
薬剤師、事務職員



感染症室の医師、看護師  
事務職員全員が見に来てくれました

- 毎日、仕事に追われていますが、コロナ禍であることを忘れる空間でした。
- 県障害福祉課にメールをしました。「もっとこのような取り組みをしてください」と。
- 一つひとつの作品を見て涙が出るぐらい癒されました。
- ポストカードにして飾ってください。
- 「一滴の涙」をトートバッグにしてください。商品として買います。
- 今回は大々的な宣伝もなく、考えて頂き、静かで密がない配慮は大変良かったです。ありがとうございました。

- 夜勤に行くとき、帰るときに見てほっとしていました。
- 毎日大変ですが、絵を見て癒され、私達のためにありがとうございました。
- うちわ(岸本亜矢子さんデザイン)をいただきました。とてもかわいく大切にします。
- 海外へ行けない現状ですが、海外の絵を見て私も行きたいと思いました。
- 花はとてもきれいで自然で癒されました。
- こんなに細かくすごい才能やわ。(今西芽さんの絵の前で)
- 恐竜がいいわ。僕好きやね、うれしい。
- 電車上手や。細かいところまですごいな。
- 音楽も流れでゆっくり見ることができた。
- いつも2階であったときは、なかなか見ることができませんでしたが、今年は更衣して出勤、退勤時に見ることができました。
- これからもいろいろな作品に取り組んでいただき私たちを癒してください。



NPO法人ならチャレンジド

〒639-3125 吉野郡大淀町北野130-11 ☎ 0746-32-3600 Fax 0746-32-1580  
no.challenged@gmail.com http://n-challenged.net 2021年10月31日発行

この広報紙の発送作業は「ひまわりの家」「きららの木」のみなさんのご協力で行われています。